理系・医療系 志望理由書800字 下書きワークシート

といのタネ

氏名: _____　記入日: _____

志望大学・学部・学科: _____

志望学科の年限: _____年制　指定字数: _____字

ステップ1 募集要項とシラバスから語を3つ拾う

ここで何をするか: 志望大学の募集要項・アドミッション・ポリシー・シラバスから、自分の関心に近い語を書き写します。

語は大学の資料にある言い方のまま写します。言い換えずに写しておくと、3段落目でそのまま使えます。

番号	拾った語	載っていた資料と箇所	その語を選んだ理由
記入例	薬物動態学	学科シラバスの2年次科目	薬局で見た飲み合わせの確認とつながるため
1			
2			
3			

ステップ2 きっかけを事実・疑問・言い直しの3文にする

ここで何をするか: 疑問を持った場面を、事実・疑問・言い直しの3文と、高校でやったこと1文で書きます。

- 場面の事実。いつ・どこで・何を見たか: _____
- そのとき持った疑問。「なぜ〜なのか」の形で: _____
- 高校の授業で習った語で言い直すと: _____
- 高校で調べたこと・やったこと。数や日付を入れる: _____

記入例です。場面は「高1の夏、薬局で薬剤師がお薬手帳を見て飲み合わせを確かめていた」。疑問は「なぜ一緒に飲むと困る組み合わせがあるのか」。言い直しは「分子の構造と性質の関係で説明できるのではないか」。やったことは「市販の胃腸薬5種類の添付文書を表で比べた」。

家族の病気がきっかけの場合は、病名や経過までは書かず、自分が持った疑問を中心にします。

ステップ3 4段落の字数を決める

ここで何をするか: 段落ごとに書く中身と予定字数を決め、書き終えたら実際の字数を記入します。

段落	書く中身	目安	予定字数	書いた字数
1 結論	目指す姿または解きたい問いと、志望学科	80〜100字		
2 きっかけ	ステップ2の3文と、高校でやったこと	250〜280字		

段落	書く中身	目安	予定字数	書いた字数
3 大学で学ぶこと	ステップ1の語と、その大学を選ぶ理由	280〜320字		
4 将来	卒業後の進路と、そこでしたいこと	120〜150字		

4段落目の進路が、志望学科の年限や課程と食い違っていないかを、ここで一度見ます。

ステップ4 AIの質問に自分で答える

ここで何をするか: 下書きをAIに渡して質問を5つ出してもらい、その質問を書き写して、答えを自分で書きます。

AIに渡す文は次のとおりです。「次の下書きを書き直さず、読んで分からなかった点を質問の形で5つ挙げてください。」

番号	AIの質問	自分の答え	800字に入れるか
記入例	添付文書を比べて何が分かりましたか	注意書きの理由までは書かれていなかった	入れる
1			
2			
3			
4			
5			

答えはAIに戻さず、自分の文で下書きに足します。

ステップ5 提出前に確かめる

ここで何をするか: 下書きを声に出して読みながら、次の項目に印を付けます。

- [ ] 志望学科の年限と、4段落目の進路が食い違っていない
- [ ] 科目名・実習名・研究室名は、大学の資料にある言い方のまま
- [ ] 理科の説明は、教科書で確かめた。確かめた単元: _____
- [ ] 声に出して読み、面接で説明できない文が残っていない
- [ ] AIの出力をそのまま貼った文が残っていない
- [ ] 募集要項で生成AIの扱いを確かめた。確かめた資料: _____
- [ ] 字数は _____ 字で、指定の _____ 字に収まっている

説明できなかった文の番号と直し方のメモ: _____